

# 第 30 回日本ハンドセラピー学会学術集会抄録原稿作成要項

第 30 回日本ハンドセラピー学会学術集会抄録原稿作成要項です。熟読されて作成、投稿してください。  
抄録原稿の作成には、抄録雛形をダウンロードし、Word で原稿を作成、抄録雛形にコピー＆ペーストする  
方法と抄録雛形に直接入力する方法の 2 つがあります。

## I. 抄録をダウンロードし、Word で抄録原稿を作成、抄録雛形にコピー＆ペーストする

### 【抄録雛形のダウンロード】

- 抄録雛形を Adobe Reader ver.9.0 以上の環境で、ダウンロードする。

※この抄録雛形(PDF)にはフォントやフォントサイズなどの書式が自動設定されています。

※PDF 上で編集でき、保存することができます。

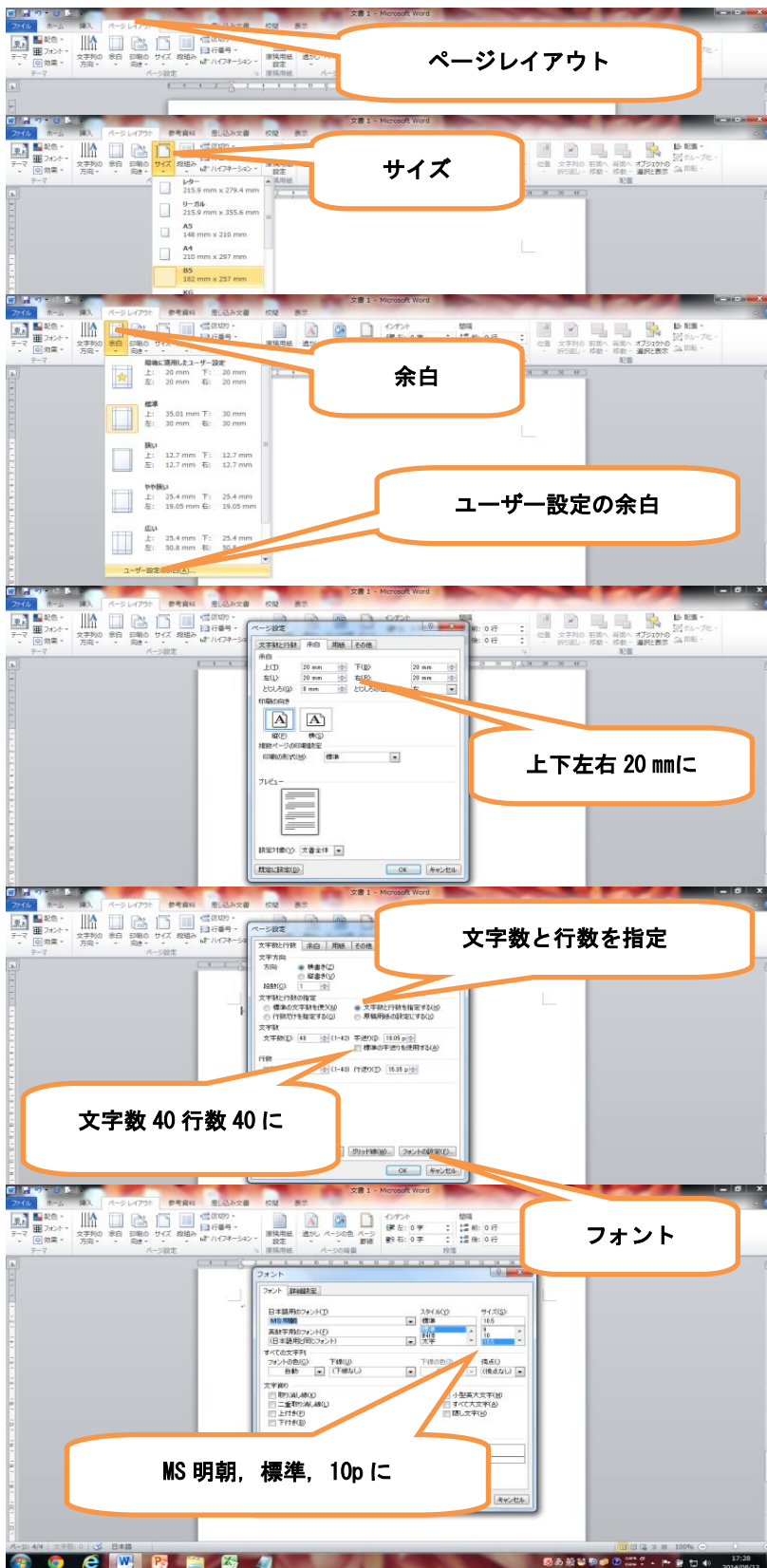


### 【Word 上でのページレイアウト設定】

- サイズから B5(182×257 mm)を選択する。
- 余白からユーザー設定の余白を選択し、上下 20 mm、左右 20 mmとする。
- 余白設定のウィンドウで、文字数と行数のタブに移り、文字数と行数を指定するにチェックを入れ、40 文字、40 行に設定する。
- フォントは MS 明朝、標準、10.5p とする。

### 【演題名の入力】

- 演題名は最大で 2 行以内とする。
- 副題を入れる場合はその両端に全角マイナス『-』をつける。



Wordを開いて  
ページレイアウトをクリック



サイズをクリックし  
B5 を選択



余白をクリックし  
ユーザー設定の余白を選択



上 20 mm 下 20 mm  
左 20 mm 右 20 mm に設定



文字数と行数のタブを開いて  
文字数と行数を指定するに  
チェックし  
文字数 40, 行数 40 に設定



右下のフォントをクリック



MS 明朝, 標準, 10p に設定

### 【演者名の入力】

- 演者名は筆頭演者を含み最大で5名(筆頭演者1名+共同演者名4名)までとする。
- 姓と名の上にスペースは入れない。
- 筆頭演者は氏名の前に『○』をつける。
- 演者名の間には句点を使用せず全角スペースを1つ入れる。
- 氏名の後ろには OTR, RPT, MD 等をつけない。

## 【所属名の入力】

- 所属名は最大で5施設までとし、複数に及ぶ場合は演者名と所属名の最後に上付き数字を付記する。
- 所属名は最大で2行以内とする。所属名と部署の間にはスペースを入れない。
- 所属名の間には句点を使用せず全角スペースを1つ入れる。

## 【本文の入力】

- 本文は30行、1200文字以内で作成し、確実に抄録雛形に収まるようにする。
- 【緒言】・【目的】・【方法】・【結果】・【考察】等の内容にあった小見出しをつけ、その両端は【 】をつけて囲む。
- 2つの小見出しを1つにする場合は【対象・方法】のように中点『・』を使用する。
- 小見出しに続いて改行せずに続けて本文を入力する。
- 次の小見出しの書き始めは必ず改行し、小見出しがすべて左側に揃うようにする。
- 句読点は全角カンマ『，』と全角ピリオド『。』に統一する。
- 英数字は半角に統一する。
- 文字化けを防ぐため囲み文字、ローマ数字、単位記号、省略記号は使用しない。
- 本文中に図表は挿入しない。
- 原稿は常用漢字、新仮名づかい、新医学用語を用い、かつ「整形外科用語集」及び「手外科用語集」に準じる。

## 【キーワードの入力】

- 第1キーワードを下記から選択のうえ、記載する。

| 第1キーワード | 備考                      |
|---------|-------------------------|
| 骨折      | 橈骨遠位端骨折、指骨折、その他骨折・人工関節  |
| 軟部組織損傷  | 神経断裂・絞扼性神経障害、腱損傷、その他    |
| 評価・基礎研究 | 評価、バイオメカニクス、運動生理学・神経生理学 |
| 実践報告    | —                       |
| スプリント   | —                       |
| 新しい知見   | —                       |
| その他     | —                       |

- key word は必ず3つ(第1キーワード含む)記載する。
- key word の間は全角スペースを1つ入れる。

## 【抄録雛形にコピー&ペースト】

- 演題名、演者名、所属名、本文のブロックごとに、作成した文章をコピー&ペーストする。
- 演者名、所属名の上付き文字は、抄録雛形の上付き文字をコピーして使用する。
- コピー&ペーストにより多少のずれが生じる場合は、雛形に全文が収まるように修正する。
- 完成したものを上書き保存し、演題・抄録オンライン投稿システムよりアップロードする。

## **Ⅱ. 抄録雛形に直接入力する**

- 抄録雛形を上記の環境下でダウンロードし、直接入力する。
- 完成したものを上書き保存し、演題・抄録オンライン投稿システムよりアップロードする。

## **Ⅲ. 注意**

- Macintosh 上では抄録雛形の設定が変更されることがあります。ダウンロード、Word からのコピー&ペースト、アップロードは Windows 上で確認して行ってください。
- 誤字、脱字、句読点の統一、半角英数字の統一など細部まで確認して投稿してください。
- 投稿された抄録原稿は、演題・抄録募集期間内は修正が可能です。投稿者メニューの「審査状況を確認・修正投稿する」より修正画面にお進みのうえ、修正投稿して下さい。

以上